

💡特に良いと思う点

- **利用を希望する人は誰でも受け入れ、その人に合わせたサービスの提供に努めています**
就労継続支援 B 型としてクッキーやパン製造、公園清掃等を主な作業としている事業所です。事業所の作業には馴染みにくいとみられる利用希望者であっても、本人が利用希望する場合には受け入れをしています。現状の作業工程の中から関わりができそうなものにチャレンジをしてもらいながら利用者の様子を観察し、その人に合うサービスができるように工夫し支援をおこないます。しかし、既存の作業では不都合と思える場合は、利用者が力を発揮できるような作業を開拓する等の工夫をし、その利用者に合わせたサービスの提供に努めています。
- **本年施設長になり、職員と共に改善に取り組み成果が出ています**
月 1 回の事業所会議や日々の作業後の夕方ミーティングを中心に職員とのコミュニケーションを図っています。毎日、情報交換や情報共有をおこない、記録も残すことで成果が出て来ています。日々の業務のなかでは、職員からの提案を可能な限り尊重し、しっかり受け止めて実行に結びつけるなど職員の考えを大切にしたりした取り組みをおこなっています。「自分の能力を発揮できるようになった」「職員間で助け合う精神がある」「職員間の連携能力が高い」などの声が職員から聞かれ、成果が現れてきています。
- **職員の積極的な営業により、販路拡大を図り、売上をのばしています**
パンやクッキー製造・販売では売上をのばしていくため、それぞれの部署で現状を把握し、課題解決に向けて日々意見交換がおこなわれています。特に今年度はパン製造の利益向上のため、パンの種類増加を目指し、フライヤーなど新しい製造機器の購入を予定しています。また近隣企業や特別支援学校への営業を積極的におこなってきた結果、毎年委託販売数を増やし、全体での売り上げをのばしています。

✔さらなる改善が望まれる点

- **施設長一人での運営には限界があり、中堅職員の育成が急務です**
現在は、施設長が日常の仕事について率先垂範で、やって見せながらOJTで職員に教えています。職員からも、「仕事に慣れてきたので周囲に目を向けることができる」「業務効率のためのアイデアを積極的に実践できる」などの声も出てきています。施設長が率先して運営していますが、一人でおこなっている限界も見えてきており、施設長をサポートする中堅職員の育成が必要と思われます。導入した、職員研修・育成計画書をもとに、計画的に職員のスキル向上を図り、施設長をサポートできる中堅職員の育成が望まれます。
- **計画を意識した支援内容を記録し、全職員に個別支援計画が浸透することが期待されます**
今年度より、個別支援計画は 1 名の職員が利用者 7~8 名を担当して作成しています。職員一人ひとりが計画作成に携わることで、利用者の状況をより細やかに観察し、個々の状況に応じた支援の実践に繋がっています。作成した計画は職員間で共有することに努めていますが、全職員に浸透しているとはいえないようです。またケース記録については、計画を意識した内容になっていないものもあります。今後は計画に関連した支援経過を記入し、個別支援計画の見直し等に役立てることが望まれます。
- **事業所独自の業務マニュアルの作成について、職員が主体になって検討することが期待されます**
法人により、施設管理業務マニュアル、事業管理マニュアル、各種危機対応マニュアルなどの共通のマニュアルの他に、事業所として作業マニュアル等を作成しています。少数職場でもあり口伝で日々の業務は遂行されています。しかし、新人職員も多くなっていますので、現在おこなわれている業務を文章化し事業所独自の業務マニュアルや手順書等を整備することが望まれます。職員から配達マニュアル等があると良いとの意見も出されています。職員の気づきも増えてきていますので職員が主体になって整備に向け取り組むことが期待されます。